

# Alipayを使うにはどうしたらいい —2019年短期留学を終えて

本科 専任講師 張 蕾

昨年の引率で電子決済の便利さに感動し、もっとたくさんの人にこの感動を知ってもらいたいとずっと思っていた。今、中国での生活は、電子決済なくては語れない。電子決済が使えることこそ最強の「郷に入れば郷に従う」に違いない。

電子決済にはAlipay、Wechatpayの2種類があり、前者は決済専用のアプリで、後者は通信アプリの付属機能である。今回の滞在中、Alipayの機能が昨年よりさらに進化していることに驚いたが、Alipayを使うには①アプリ、②中国の携帯番号、③中国の銀行口座の三つが必要である。

以下では、今回私たちがどのようにしてAlipayを使えるようになったか、その具体的な手順について説明しよう。

## 1. アプリと中国の携帯番号を入手する

アプリはスマホさえあればダウンロードでき、携帯番号もパスポートがあれば簡単に契約できる。

## 2. 中国の銀行口座を開設する

中国の銀行で外国人が預金口座を作るにはビザが必要なので、短期間の観光客は作れない。基準となるビザの種類は銀行によって異なるが、日中学院の短期留学では二ヶ月の留学ビザを取得していたので、人民大校内の銀行で口座を作ることができた。

口座を作るには、パスポートと中国の携帯番号が必要である。規定の書類を記入して銀行の窓口で手続きをする。まず、銀行が認証番号を携帯に送信し、その番号を窓口のタブレットに入力する。キャッシュカードは渡されるが、通帳はこちらが要求しないともらえない。

## 3. 銀行口座とAlipayをリンクさせる（結びつける）

中国の携帯番号、パスポートと、銀行でもらったキャッシュカードを用意する。アプリを起動し、指示に従って名前、パスポート番号、中国の携帯番号、銀行の口座番号と、Alipayから携帯に送られてくる認証番号を入力すれば、リンクが完成する。

## 4. 実際に使ってみる

支払い方法には二種類ある。支払いコードを売り手に提示する方法と、売り手の収金コードをスキャンし金額を入力して支払う方法である。前者はネット環境がなくても使用できる。後者の方法を使えば、不特定の相手に自分の支払いコードを不正に利用されることはない。私は、出店や小さい売店では後者の支払い方法を利用していた。

また、Alipayは日本の電子決済と異なり、予めアプリにチャージする必要はなく、銀行口座から直接引き落とされる。手間が省け、使用金額の制限もないし、もし仮に携帯やアプリに何か問題が起きた場合でも、金銭的な損失を受けることがないので安心して利用できる。Alipayがあればネットショッピング、出前、マッサージや美容の予約、各種チケットの購入など、選択肢は桁違いに増え、値段も安くな



学好中国话，为日中友好起桥梁作用！

# 日中学院報

2019年 9

毎月1回1日発行 第534号

編集発行人・片寄浩紀

定価1部100円/1年1000円(送付)  
郵便振替 東京 00100-38184

〒112-0004 東京都文京区後楽1-5-3  
TEL 03-3814-3591 FAX 03-3814-3590

URL <https://www.rizhong.org/>  
E-mail [info@rizhong.org](mailto:info@rizhong.org)



本科2年短期留学無事帰国

## A 先生の新語コーナー



fóxi  
“佛系”

この世の無常を悟り、自身のライフスタイルを大切にすることを指す。日本の女性誌が「仏男子」に関する特集記事を組んだことがきっかけでこの言葉が生まれた。争いを好まず、すべてに淡白で、与えられた環境に甘んじるといった特徴を持つ。中国では一昨年末からネットを通じて「仏系の生き方が注目されるようになり、昨年の10大流行語の一つに選ばれた。人民日報は「現代の速すぎる生活リズムに疲れた若者の一種の処世術では」と分析している。

(A)

り、時間も節約できる。

一度Alipayを使えるようになれば、今後中国へ行くのが格段に楽しくなるだろう。日中学院の短期留学は、素晴らしい大学に優秀な講師、恵まれた生活環境と美味しく種類豊富な学食に加え、

Alipayの入手から使用方法まで習得できる、自慢のプログラムである。

欢迎别科的同学们报名参加。有意者请关注学校的通知。

## 図書室 だよ り

### 類義語を使いこなそう!

学習が進み単語数が増えてくると、同じ様なニュアンスを持つ単語をどの場面で使えばよいのか迷います。

今回はそういった類義語の使い方を説いた学習本を初級からレベル順にご紹介いたします。



- \* 『初級を突破! 中国語類義語使い分けドリル』  
紫森/NHK出版

#### 【合格する】

合格 hégé / 及格 jígé  
考に kǎoshàng / 考取 kǎoqǔ  
通过 tōngguò



日本語の「合格する」の文字面に引かれて、そのまま「合格」を用いた誤用が多く見られます。中国語の「合格」は日本語の「合格する」ほど応用範囲は広くなく、入学試験、資格試験、定期試験などにはほとんど使われません。「合格する」を意味する語は「合格」「及格」「考上」「考取」「通过」など多数あり、試験の種類や言い方によって使い分けられます。

#### 【合格 hégé】【動詞】規格に合う、基準に達している

入学試験や資格試験あるいは学校の定期試験には使わない。目的語は取らない。

Zhèxiē chǎnpǐn zhìliàng bù hégé.  
这些产品质量不合格。  
これらの製品は品質が規格に合わない。

#### 【及格 jígé】【動詞】(学校の定期試験で)合格点を取る、及格する

目的語は取らない。

Kǎole liùshí'èr fēn, gāngāng jígé.  
考了六十二分，刚刚及格。  
成績は62点で、ぎりぎり合格した。

注：付録では、試験の成績は満点100点満点の60点以上で「及格」(合格)となる。

- \* 『中国語似ている単語 使い分けブック』  
蘇紅・顧明耀/ベレ出版
- \* 『中国語のニュアンス  
まちがえやすい類義語・同義語』  
李嗣明/東方書店
- \* 『違いがわかる中国語の類義語表現』  
小川泰生ほか/白帝社

## DVDの紹介



#### \* 『钢琴』

監督：張猛

主演：王千源/秦海璐/張申音

金持ちの男と去った妻に離婚を迫られている冠婚葬祭に呼ばれる楽団の一員の陳桂林は、ピアノを習う娘のために紙で鍵盤を作ったり、学校からピアノを盗んでみたりする。娘にピアノを与えられるか否かが養育権を得るキープポイントであるからだ。彼には娘を一流のピアニストにするという夢がある。しかしすべてに失敗した陳桂林は、とてつもない方法を考えつく。

90年代初期の東北地域。改革開放の下で国営工場の閉鎖によるリストラにあった労働者たちが、自分たちの持つ技術を駆使して、荒唐無稽な夢に向かって情熱を燃やすという心温まるコメディ。随所に中国人ならきっと懐かしく思うだろう音楽やダンスが登場し、悲壮感より楽観的な雰囲気や漂うセンスのよい作品。多くの賞を受賞している。(2011年)

## 寄贈

下記の方々の寄贈に御礼申し上げます。

#### \* 伊井健一郎先生

『钓鱼岛是中国的』『钓鱼岛列屿之历史与法理研究』『钓鱼岛的历史与主权』

『霧の重慶』下

#### \* 小久保小夜子様 (著者)

『「ごめんなさい」の窓と『Facebook』の偉業と』



本科研究科では、1年間通訳翻訳の訓練をしながら即戦力になる中国語力を養成します。昨年度の同学が授業中に翻訳した文章を紹介します。

## 後ろ姿

朱自清

父とは2年以上会っていない。最後に見た父の後ろ姿を、私は忘れることが出来ない。ある年の冬、祖母が亡くなり、父も官職を解かれ、正に不幸続きの日々だった。私は北京から徐州に向かった。父と共に葬儀を執り行おうと家に駆け付けたのだ。徐州に着いて父と顔を合わせ、家中散らかった様子を目の当たりにすると祖母のことが思い出され、涙がぼろぼろとこぼれるのをどうしようもなかった。

「済んだことでクヨクヨしていても始まらない。天は人を見捨てず、というじゃないか。」と父は言った。

家財を売ったり質に入れたりしてお金を作り、父はそれまでの借金を返済するとあらたにお金を借り入れて葬式を出した。祖母の葬儀と父の失業に見舞われて、そのころの我が家の空気は暗く沈んでいた。葬儀を済ませると父は職を求めて南京に行かなければならず、私も勉強のため北京に戻るのだから徐州を発った。

南京に着くと、友人から遊びに誘われたので一泊した。次の日は午後の汽車で北京に戻るため、午前中に長江を渡り浦口に行かなければならなかった。父は、忙しいので見送りにには行けないと言っていた。代わりに旅館の馴染みの使用人に私の付き添いを頼んだ。その彼に繰り返してあれこれと言いつけること、実にくどくどしかった。それでも結局父は安心できず、果たしてその使用人が適任かどうか心配でしばらく躊躇した。私は当年として二十歳、北京には2、3度行き来しており、何ら心配することなどないというのに。父はしばらくためらった挙句、やはり自分が送って行く、と腹を決めてしまった。そんな必要はないと私は再三説得したが、父は聞く耳を持たず、「大丈夫だ。旅館の人では心配だ」と言った。

長江を渡り、駅に入った。私は切符を買い、父は荷物の番をした。荷物が多すぎたので運搬人にチップをはずまないと運びきれなかった。父は、今度は料金の掛け合いを始めた。その頃の私は実に利口ぶっていた。父の話ぶりは要領が悪いと常に感じており、自分が助け舟を出さないと、と思った。けれども父は交渉の末料金を取り決め、私に付き添って汽車に乗った。父はドアの近くの席を取ってくれた。私はその上に父が眺えてくれた赤茶色の内毛皮のコートを敷いた。「途中気をつけて。夜は寝込むんじゃないぞ、風邪をひかないように」と父は言った。加えて給仕に、私のことをくれぐれもよろしくと頼んだ。私は父の古臭いやり方をひそかに嗤った。彼らは金に目がないだけだ、頼んだところで全く無駄なのに！私は大のおとなだ、自分の面倒くらい自分でみられる、と。ああ、今にして思えば、私はなんて生意気だったのだろう。

「父さん、もう行ってよ。」と言うと、父は外をチラッと見て、「みかんを買ってくる。お前はここにいな

さい。離れるんじゃないぞ。」と言った。向こう側のプラットフォームの柵の外に数人の物売りが客を待ち構えているのが見えた。そこに行くには線路を渡らなければならない。プラットフォームから跳び下りてまたよじ登らなければならないのだ。太った父にとって、それは難儀なことだった。私が行こうとしたのに父は聞き入れなかったのだから、行かせるほかなかった。父は黒い木綿の小さな帽子を被り、黒い木綿の長衣に濃い青の綿入れを着て覚束ない足取りでホームの端にたどり着くと、のろのろと身体を下した。これはさして難しいことではない。しかし線路を横切り、向こうのプラットフォームによじ登るのは容易なことではなかった。父は両手をホームの上に向け、更に足もかけようとする太った身体は左に傾いて悪戦苦闘している様子が見て取れた。そんな父の後ろ姿を見ていると、もう涙があふれてきた。私は急いで涙を拭いた。父にも他の人にも気づかれなくなかったのだ。再び外を見ると、父がすでに赤いみかんを抱えて戻ってくるのが見えた。線路を越える時、父は先ずみかんをプラットフォームの上にはらばらと置いて、ゆっくり後ろ向きに降りてからまたみかんを抱えこちらに向かってきた。父がこちらのホームに来た時、私は急いで父を引き上げに行った。一緒に汽車に戻ると父はみかんをどさっと私の皮のコートの上に置いた。それから服に着いた土を払うとホッとしたようだった。少しすると「じゃあな。むこうに着いたら手紙をくれ」と言った。私は父が出て行くのを見ていた。父は数歩歩くと振り返り、私を見て「入りなさい、荷物番がない」と言った。父の後ろ姿が行きかう人々の中に紛れ込み、すっかり見えなくなってしまってから私は中に入って座った。涙がまたあふれてきた。

ここ数年、父も私も忙しく過ごし、暮らし向きは日一日と苦しくなっていた。父は若くして他所へ行き、生計の道をはかった。独り立ちして努力し続け、多くの事をなしてきた。それが老年になるとこのように落ちぶれてしまった。何かにつけてふさぎ込むようになり、怒りっぽくなった。家の中の些細なことがしばしば父の怒りに触れた。私に対する扱いは次第に昔のようではなくなっていった。けれどもこの2年会わずにいる間に父はとうとう私の至らないところを忘れてしまい、ただ私と私の息子を気遣うばかりになった。私が北京にやってきた後で、父から1通の手紙が来た。手紙にはこう書いてあった。「私は息災だ。ただ、肩の痛みがひどく、箸の上げ下げも筆をとるのもままならない。そう永くはないのかもしれない。」ここまで読むと涙で潤んだ目に、木綿の青い綿入れと黒い長衣を纏ったあの太った後ろ姿が浮かんだ。ああ、再び父に会えるのは何時の日のことだろう。

我与父亲不相见已有二年余了，我最不能忘记的是他的背影。那年冬天，祖母死了，父亲的差使也交卸了，正是祸不单行的日子，我从北京到徐州，打算跟着父亲奔丧回家。到徐州见到父亲，看见满院狼籍的东西，又想起祖母，不禁簌簌地流下眼泪。父亲说，“事已如此，不必难过，好在天无绝人之路！”

回家变卖典质，父亲还了亏空；又借钱办了丧事。这些日子，家中光景很是惨淡，一半为了丧事，一半为了父亲赋闲。丧事完毕，父亲要到南京谋事，我也要回北京念书，我们便同行。

到南京时，有朋友约去游逛，勾留了一日；第二日上午便须渡江到浦口，下午上车北去。父亲因为事忙，本已说定不送我，叫旅馆里一个熟识的茶房陪我同去。他再三嘱咐茶房，甚是仔细。但他终于不放心，怕茶房不妥贴，颇踌躇了一会。其实我那年已二十岁，北京已来往过两三次，是没有甚么要紧的了。他踌躇了一会，终于决定还是自己送我去。我两三回劝他不必去；他只说，“不要紧，他们去不好！”

我们过了江，进了车站。我买票，他忙着照看行李。行李太多了，得向脚夫行些小费，才可过去。他便又忙着和他们讲价钱。我那时真是聪明过分，总觉得他说话不大漂亮，非自己插嘴不可。但他终于讲定了价钱；就送我上车。他给我拣定了靠车门的一张椅子；我将他给我做的紫毛大衣铺好座位。他嘱我路上小心，夜里要警醒些，不要受凉。又嘱托茶房好好照应我。我心里暗笑他的迂；他们只认得钱，托他们直是白托！而且我这样大年纪的人，难道还不能料理自己么？唉，我现在想想，那时真是太聪明了！

我说道，“爸爸，你走吧。”他望车外看了看，说，“我

买几个桔子去。你就在此地，不要走动。”我看那边月台的栅栏外有几个卖东西的等着顾客。走到那边月台，须穿过铁路，须跳下去又爬上去。父亲是一个胖子，走过去自然要费事些。我本来要去的，他不肯，只好让他去。我看见他戴着黑布小帽，穿着黑布大马褂，深青布棉袍，蹒跚地走到铁道边，慢慢探身下去，尚不大难。可是他穿过铁道，要爬上那边月台，就不容易了。他用两手攀着上面，两脚再向上缩；他肥胖的身子向左微倾，显出努力的样子。这时我看见他的背影，我的泪很快地流下来。我赶紧拭干了眼泪，怕他看见，又怕别人看见。我再向外看时，他已抱了朱红的桔子望回走了。过铁道时，他先将桔子散放在地上，自己慢慢爬下，再抱起桔子走。到这边时，我赶紧去搀他。他和我走到车上，将桔子一股脑儿放在我的皮大衣上。于是扑扑衣上的泥土，心里很轻松似的，过一会儿说，“我走了；到那边来信！”我望着他走出去。他走了几步，回过头看见我，说，“进去吧，里边没人。”等他的背影混入来来往往的人里，再找不着了，我便进来坐下，我的眼泪又来了。

近几年来，”父亲和我都是东奔西走，家中光景是一日不如一日。他少年出外谋生，独立支持，做了许多大事。那知老境却如此颓唐！他触目伤怀，自然情不能自己。情郁于中，自然要发之于外；家庭琐屑便往往触他之怒。他待我渐渐不同往日。但最近两年的不见，他终于忘却我的不好，只是惦记着我，惦记着我的儿子。我北来后，他写一信给我，信中说道，“我身体平安，惟膀子疼痛利害，举箸提笔，诸多不便，大约大去之期不远矣。”我读到此处，在晶莹的泪光中，又看见那肥胖的，青布棉袍，黑布马褂的背影。唉！我不知何时再与他能相见！

# 9 月の日中学院

星期日	星期一	星期二	星期三	星期四	星期五	星期六
<b>1</b>	<b>2</b> ●本科授業再開／ 避難訓練／ 倉石奨学金募集	<b>3</b>	<b>4</b> ●本科2年個人面 接（～6日）	<b>5</b>	<b>6</b>	<b>7</b> ●倉石奨学金締切
<b>8</b>	<b>9</b>	<b>10</b> ●本科・日本語科 合同活動	<b>11</b> ●本科 倉石奨学金 発表	<b>12</b>	<b>13</b> ●本科 追試 （～20日）	<b>14</b> ●千野先生講演会 13:00～15:00 ●別科公開講座 13:00～15:00(入門)
<b>15</b>	<b>16</b> ●休日	<b>17</b> ●中国語検定受付 開始	<b>18</b>	<b>19</b>	<b>20</b> ●天津短期留学（～27日） ●別科公開講座 18:45～20:45(入門)	<b>21</b>
<b>22</b>	<b>23</b> ●休日	<b>24</b> ●別科 休み(～28日)	<b>25</b>	<b>26</b> ●別科公開講座 18:45～20:45(入門)	<b>27</b>	<b>28</b> ●別科朗読大会
<b>29</b> ●日中国交回復 47周年	<b>30</b> ●別科 274期最終日					
<p>●10月の日中学院 ・1日…本科20年度生 推薦受付開始 日本語科10月生 3期入学式 オリエンテーション</p> <p>・4日…別科 公開18:45～20:45(入門、基礎) ・5日…別科 275期授業開始 ・15日…中国語検定受付締切 ・16日…本科文化祭 集中練習</p> <p>・25日…文化祭りハーサル ・26日…本科、日本語科 文化祭(別科 休み) ・27日…安藤先生生日 ・29日…本科、日本語科文化祭代休</p>						